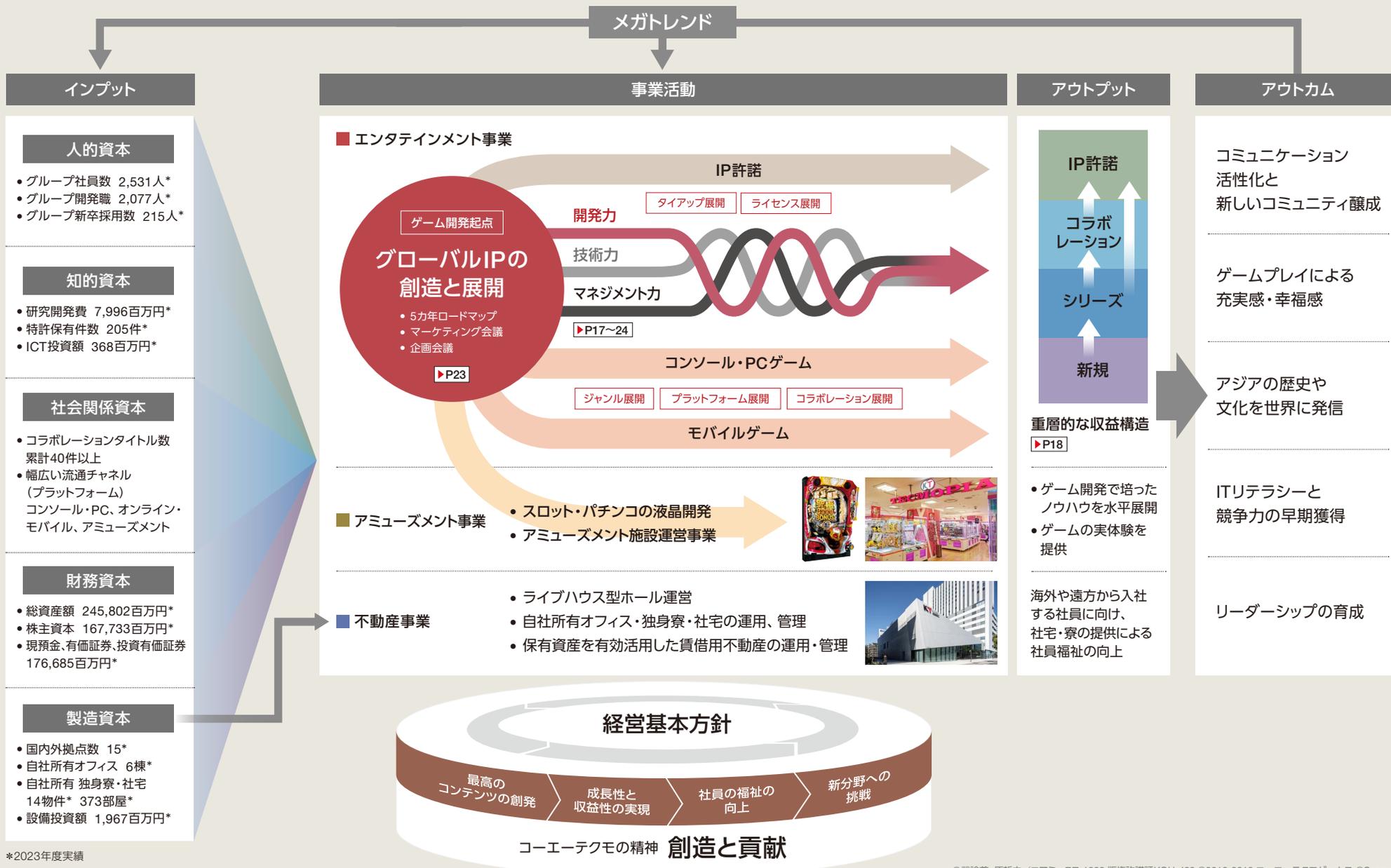


コーエーテックモの価値創造 | 価値創造プロセス

コーエーテックモは、特に人的資本を中心として、優れた開発力・技術力・マネジメント力により、「品質・納期・予算」の遵守を徹底する事業活動を通じて、ステークホルダーの皆様へのアウトカムを最大化させると共に、持続可能な成長を目指していきます。



*2023年度実績

資本	当社グループにおける重要性	経営資本の実績 *2023年度実績	強化に向けた取り組み
人的資本	<ul style="list-style-type: none"> ビジョンの実現に向けての人材採用及び育成 クリエイターとビジネスパーソンの両立による収益性の確保 	<ul style="list-style-type: none"> グループ社員数 2,531人* グループ開発職 2,077人* グループ新卒採用数 215人* 外国籍社員数 747人* 	<ul style="list-style-type: none"> 新卒入社者を中心とした多様な人材の確保 成長を実現する人材育成制度 安心して働ける社内環境の構築 健康経営の実現 エンゲージメントの向上 <p>▶ P35-39</p>
知的資本	<ul style="list-style-type: none"> グローバルIPの創造と展開によって、高い成長性と収益性を実現 当社の強みである「重層的な収益構造」内の「IP許諾」のビジネスモデルに必須となるグローバルIPの知的財産権の保護・強化 特許権の拡充により、開発の自由度を確保 	<ul style="list-style-type: none"> リリース・運営中のタイトル数 22タイトル* ▶ P32 研究開発費 7,996百万円* 特許保有件数 205件* ICT投資額 368百万円* 豊富なIP群 200以上 ▶ P19 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルIPの創造 特許権・商標権等の権利取得を奨励 発明者に対する補償金及び報奨金制度に基づいたインセンティブの付与 第三者の侵害事案についての毅然とした対応 インターネット上での侵害に対する迅速な削除
社会関係資本	<ul style="list-style-type: none"> 他社の有力IPと協業するコラボレーション戦略 適切な情報提供による株主・投資家との情報の非対称性の解消 	<ul style="list-style-type: none"> コラボレーションタイトル数 累計40件以上 幅広い流通チャンネル（プラットフォーム）コンソール・PC、オンライン・モバイル、アミューズメント 投資家向け個別ミーティング数 160件* 	<ul style="list-style-type: none"> 他社有力IPとのコラボレーション 同業他社との協業の推進 各ステークホルダーとの対話強化 <p>▶ P40</p>
財務資本	<ul style="list-style-type: none"> 長期開発や膨大な開発費用をまかなう資本の確保 変動性のあるエンタテインメントビジネスにおいて社員が安心して働くことのできる環境維持を目的とした余剰資金の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 総資産額 245,802百万円* 株主資本 167,733百万円* 現預金、有価証券、投資有価証券 176,685百万円* ROE 21.3%* 	<ul style="list-style-type: none"> 安定的手元資金の確保：数年分の人件費を確保 自社開発プロジェクトの収益管理：営業利益率30%の確保 健全な経営を追求：40年以上前から開発費を発生ベースで費用計上する会計方針を採用 <p>▶ P28-30</p>
製造資本	<ul style="list-style-type: none"> 自社所有の独身寮・社宅の不動産によって、住まいの心配や不安なしに社員が安心して働くことのできる環境の確保 人的資本の伸長に寄与 開発環境の最適化と情報セキュリティの強化 	<ul style="list-style-type: none"> 国内外拠点数 15* 自社所有オフィス 6棟* 自社所有 独身寮・社宅 14物件* 373部屋* 設備投資額 1,967百万円* 	<ul style="list-style-type: none"> 毎年の新入社員数に対応するためのオフィス周辺の独身寮・社宅の部屋数確保 賃貸借契約等の不安解消で業務に専念できる環境 自社所有オフィスで開発環境及びセキュリティシステムを最適化する設計を採用



任天堂株式会社様、株式会社インテリジェントシステムズ様とのコラボ「ファイアーエムブレム無双 風花雪月」がヒット*



コーエーテックモには、エンタテインメント、アミューズメント、不動産の3つの事業セグメントがあります。
特に、エンタテインメント事業のゲーム開発プロジェクトにおいては、各社と協力しながら、多面的なビジネスを展開しています。

